

令和6年度島根県立大学人間文化学部  
学校推薦型・総合型選抜 社会人・学士 帰国生 私費外国人留学生特別選抜  
地域文化学科 小論文出題意図

I. 出題内容

- 問1 文章の理解力とそれを簡潔にまとめる力を問う。(150字以内)
- 問2 与えられた問いを的確に把握し、課題を絞って論理的に思考・判断し、説得的な議論を展開・記述する力(論理的思考力・表現力)を問う。(800字以内)

II. 出題意図

課題文は、地域資源のグローバル化が引き起こす問題の中でも、私有財産の世界遺産化という特殊な事例を取り上げている文章を一部抜粋して改変している。本文では、資本主義経済に基づき、地域資源が共有財産化され、観光資源化される中で個人の権利が軽視されてしまう危険性に対して論じている。

- 問1 現代の日本について、地域活性化の手段として位置づけられている世界遺産登録の地方へ与えるインパクトについて理解し、説明できるかを測るものである。
- 問2 世界遺産登録について、以下の2点を理解したうえで、自らの立場や考えを論理的かつ説得力をもって説明、記述できるかを測るものである。
- ・地域資源の「開発と保護」の両立可能性
  - ・私的所有権の制限に関する本源的な所有の問題